

原料費調整制度に基づく2025年8月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1㎡あたりの単価)で毎月調整します。なお、ガス料金負担軽減支援期間のため、政府の支援による8.0円/㎡(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2025年3月から2025年5月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
				→	反映		
					→	反映	
						→	反映

○2025年8月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1㎡あたり)	
			2025年7月検針分	2025年8月検針分
料金表 A	0㎡から11㎡まで	786.50 円	228.60 円	218.21 円
料金表 B	11㎡超～115㎡まで	891.00 円	219.13 円	208.74 円
料金表 C	115㎡超～	1,961.30 円	209.81 円	199.42 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2025年3月から2025年5月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	88,740 円/トン(10円未満四捨五入)
2025年3月から2025年5月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	90,580 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 $88,740 \text{ 円/トン} \times 0.9748$ $+ 90,580 \text{ 円/トン} \times 0.0404$	90,160 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	$90,160 \text{ 円} - 54,690 \text{ 円} = \underline{35,400 \text{ 円/トン}}$ (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1㎡あたりの価格変動額	0.075 円
ガス料金負担軽減支援による値引き単価(1㎡あたり)*	<u>-8.0 円</u> (税込)
2025年8月分検針の調整額(1㎡あたり)	$35,400 \text{ 円} \times 0.075 \text{ 円} \div 100 \times 1.10 = 29.20 \text{ 円}$ (小数点第3位切り捨て) $29.20 \text{ 円} - 8.0 \text{ 円} = \underline{21.20 \text{ 円}}$ (税込)
2025年7月分検針の調整額(1㎡あたり)	31.59 円(税込)
(8月分)対(7月分)増減(1㎡あたり)	<u>-10.39 円</u> (税込)

2025年8月分の単位料金を1㎡あたり 21.20 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2025年7月分料金	2025年8月分料金	影響額
20㎡	5,273円	5,065円	-208円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>